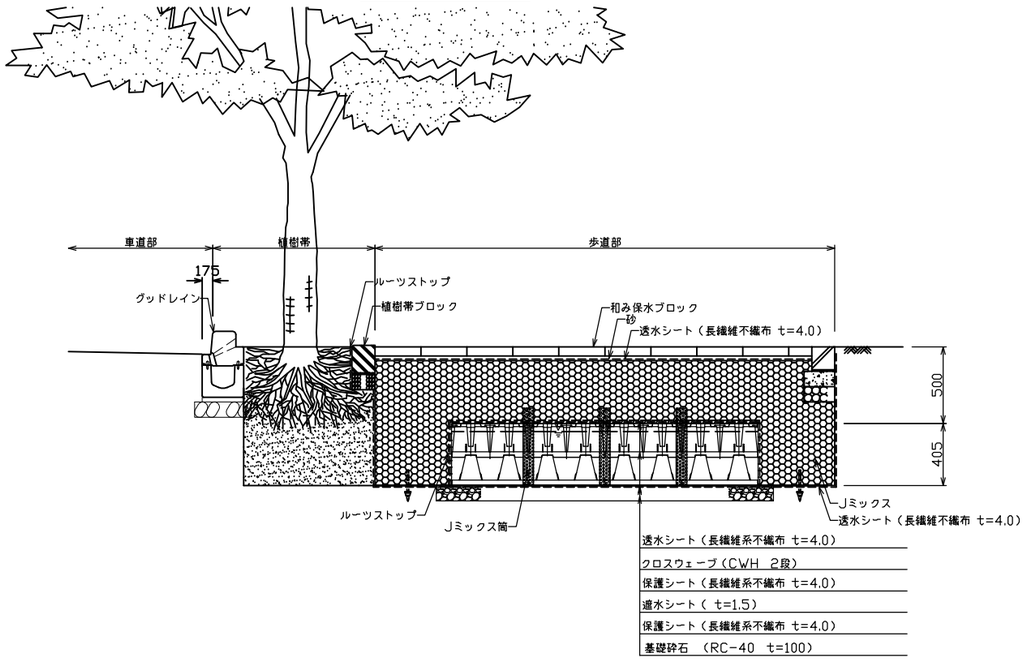
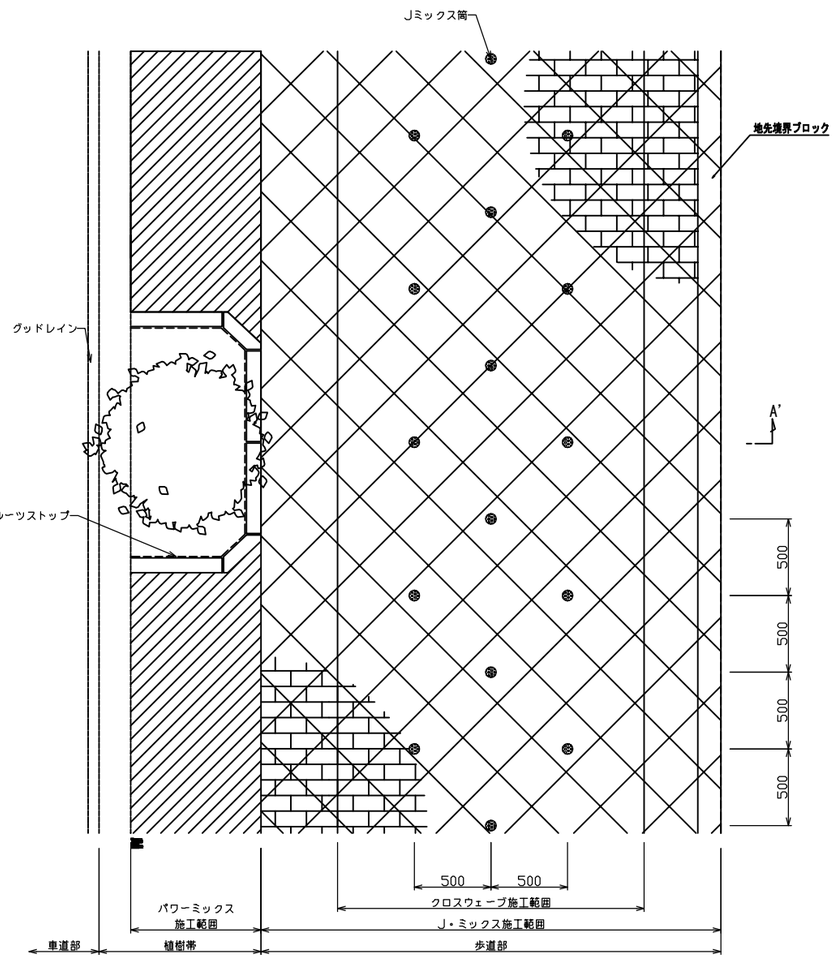
A-A' 断面図 S=1/20



平 面 図 S=1/20



J・ミックス特記仕様書

（1）J・ミックスの使用に当たっては、品質証明書に公益社団法人雨水貯留浸透技術協会の技術評価書を添えて、監督員の承諾を得ること。

（2）性能基準値は以下の通りとする。

項目	性能基準値
目詰まり抑制効果	技術評価書にある目詰まり抑制効果試験結果の通り
CBR（%）	8%以上（アスファルト舗装要綱から）
礫間貯留率（%）	41%以上
pH（H₂O）	9.0未満(オーバーフロー水)
湿潤比重	1.3程度

（3）地盤の透水係数は事前にチェックし、1.5×10^{-5}cm/sec以上であること。もしくは、24時間以内に槽外へ排水可能な浸透条件であること。浸透不適地または、滞水地盤への施工は不可とする。

（4）地下水位は雨水流出抑制施設底面より50cm以深にあること。

（5）透水シートは厚み4mmの長繊維不織布とする。

（6）J・ミックスの施工に当たって

① J・ミックスは現場納入後保管が必要な場合、骨材表面が乾燥しないよう養生を行う。

② 敷均しは極力重機による繰り返し転圧を避けること。
また、締固めはコンバインドローラー等を用いて転圧し、締固め後の一層厚さが20cm以内になるように施工する。

③減容率は約83%であるため、必要な材料は仕上がり土量の約1.2倍とする。

（7）J・ミックス施工後に人孔内のチェックを行う際は、事前にガス検知器を用いて酸素欠乏症（土壌酸化などによる）などを発症しないよう有資格者にて行うこと。必要な場合は十分に換気を実施する(労働安全衛生法施行令別表第6参照)。